

うどんこ病

英名: Powdery mildew

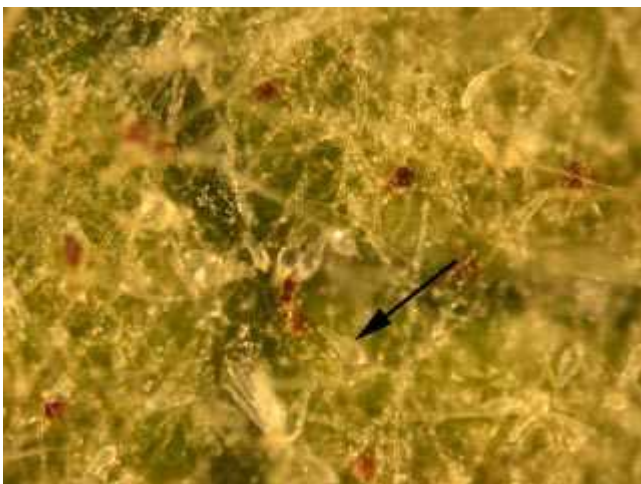
病原: *Phyllactinia kakicola* (子のう菌類)



6月中旬の症状



10月中旬の症状



葉裏に形成された子のう



秋、葉裏に形成された子のう殻



枝上に付着した子のう殻

生態と防除

発症部位 : 葉

発生の経過 : 枝上に付着した子嚢殻から子嚢胞子が飛散し一次感染する。春から初夏にかけて若葉では葉の表面に黒色小斑点を生じ、8月下旬頃には葉裏に白色粉状の菌そう、秋には葉裏に子嚢殻(黒い粒)を形成する。

防除対策 : 4月下旬～秋にかけて、薬剤防除を行う。
秋期に落葉を処理する(子嚢殻は落葉後数日で飛散するので、処理は早めに行う)